Filr 2.0 Desktop アプリケーションリ リースノート

2016年2月

Novell

Filr 2.0 Desktop アプリケーションは、ファイルのオンデマンド機能が導入されており、Filr サーバ とワークステーション上のすべてのファイルの統合ビューや仮想ビューを提供します。ファイルの オンデマンド機能により、サーバからワークステーションにすべてのファイルをダウンロードする 必要がなくなります。ファイルにアクセスして、必要なファイルのみをダウンロードできるように なりました。

これらの改善の多くは、お客様から直接ご提案いただいたものです。皆様の貴重なお時間とご意見 に感謝いたします。弊社の製品が皆様のご期待に添えるよう、引き続きお力添えを賜りたく存じま す。

本製品のマニュアルは、Novell Web サイトから HTML 形式および PDF 形式で入手することができ ます。ログインしなくてもマニュアルページにアクセスできます。マニュアルを改善するためのご 提案がございましたら、Novell Filr 2.0 マニュアルの Web サイトに掲載されている Filr 2.0 Desktop アプリケーションのマニュアルの HTML 版で、各ページの下にある [comment on this topic] をクリックしてください。

1 Filr 2.0 Desktop アプリケーションの新機能

次のセクションでは、本リリースの主な機能について概説します。詳細については、Novell Filr 2.0 マニュアルの Web サイトの『Novell Filr 2.0 Desktop アプリケーションクイックスタート』を参 照してください。

- 1ページのセクション1.1「ファイルのオンデマンド」
- 1ページのセクション 1.2 「プラットフォームのサポート」

1.1 ファイルのオンデマンド

Filr 2.0 Desktop アプリケーションは、ファイルのオンデマンド機能が導入されており、Filr サーバ とワークステーション上のすべてのファイルの統合ビューや仮想ビューを提供します。ファイルの オンデマンド機能により、サーバからワークステーションにすべてのファイルをダウンロードする 必要がなくなります。ファイルにアクセスするだけで、必要なファイルのみをダウンロードできる ようになりました。

1.2 プラットフォームのサポート

Filr 2.0 Desktop アプリケーションには、次のプラットフォームのサポートが含まれています。

- ◆ Windows 10 (64 ビット)
- Macintosh OS X 10.11 (El Capitan)

2 サポートされる環境

次のプラットフォームがサポートされます。

Windows

- ◆ Windows 10 (64 ビット)
- ◆ Windows 8.1 (64 ビット)
- ◆ Windows 8 (64 ビット)
- ◆ Windows 7 (32 ビット / 64 ビット)

Macintosh

- OS X 10.11 (EI Capitan)
- OS X 10.10 (Yosemite)

2.1 Mac の場合

次のバージョンの Mac オペレーティングシステムがサポートされます。

- OS X 10.11 (EI Capitan)
- OS X 10.10 (Yosemite)

3 Filr Desktop アプリケーション 2.0 のダウンロードお よびインストール

Filr 2.0 Desktop アプリケーションのダウンロードおよびインストールの詳細については、Novell Filr 2.0 マニュアルの Web サイトの『Novell Filr 2.0 Desktop アプリケーションクイックスタート』 の「Filr Desktop アプリケーションのダウンロードおよびインストール」を参照してください。

4 Filr Desktop アプリケーション 2.0 へのアップグレード

Filr 2.0 Desktop ソフトウェアを使用して、次のデスクトップバージョンにアップグレードできます。

Windows の場合

- ◆ 最新のホットフィックスが適用された Filr 1.2
- 最新のホットフィックスが適用された Filr 1.1

Macintosh の場合

◆ 最新のホットフィックスが適用された Filr 1.2

5 既知の問題

次の問題は現在調査中です。

- 3ページのセクション 5.1 「よくある問題」
- ◆ 4ページのセクション 5.2 「Macintosh の問題」
- 6ページのセクション 5.3 「Windows の問題」

5.1 よくある問題

次の問題は、Windows と Macintosh の両方のプラットフォームに当てはまります。

- 3ページのセクション 5.1.1 「Web クライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、デスクトップクライアントで非同期状態になる」
- ◆ 3ページのセクション 5.1.2「拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない」
- ◆ 3ページのセクション 5.1.3 「[共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない」
- 4ページのセクション 5.1.4「Apple iWork アプリケーションで作成されたドキュメントに対して コメントを付けたりファイルリンクを取得したりできない」
- ◆ 4 ページのセクション 5.1.5 「Filr のストレージ場所を編集する際、コンテキストメニューおよび オーバーレイアイコンが表示されない」
- ◆ 4ページのセクション 5.1.6「サードパーティアプリケーションを使用してファイルで作業すると、他のファイルの自動ダウンロードをトリガすることがある」
- 4ページのセクション 5.1.7「オンラインの SharePoint ネットフォルダ内にファイルまたはフォ ルダを作成できない」

5.1.1 Web クライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、 デスクトップクライアントで非同期状態になる

Filr Web クライアントでフォルダの名前を変更したが、違いが大文字小文字だけ(たとえば、 marketing を Marketing に変更)である場合、この変更は Filr Desktop クライアントに同期されず、デ スクトップクライアントはこのフォルダを非同期状態で表示します。

フォルダを同期状態に戻すには、Web クライアントでフォルダの名前を大文字小文字以外の変更(たとえば、Marketing を Marketing_Notes に名前変更)も加えてください。

5.1.2 拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない

Filr Desktop アプリケーションをインストールする際、アプリケーションのインストール先として 選択したフォルダの名前に、拡張文字が含まれていてはなりません。

5.1.3 [共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない

[共有]ダイアログで電子メールアドレスを指定する際、電子メールアドレスにアポストロフィなどの拡張文字が含まれていると、指定したユーザとその項目を共有できないことを示すエラーメッセージが表示されます。

5.1.4 Apple iWork アプリケーションで作成されたドキュメントに対してコメントを付け たりファイルリンクを取得したりできない

Filr Desktop アプリケーションを使用しているときに、Pages や Keynote などの Apple iWork アプ リケーションで作成されたドキュメントに対してコメントを付けたりファイルリンクを取得したり できません。

iWork アプリケーションで作成されたファイルはフォルダとして保存されます。Filr はこれらのアクションのフォルダに対する実行はサポートしないため、これは技術的な制限です。

5.1.5 Filr のストレージ場所を編集する際、コンテキストメニューおよびオーバーレイア イコンが表示されない

Filr ファイルのストレージ場所を変更すると、コンテキストメニューおよびオーバーレイアイコンが表示されません。

解決策:デスクトップクライアントを終了して再起動します。

5.1.6 サードパーティアプリケーションを使用してファイルで作業すると、他のファイル の自動ダウンロードをトリガすることがある

Microsoft Office を使用したファイルの起動や、LibreOffice を使用したファイルの保存など、サード パーティアプリケーションを使用すると、このファイルを含むフォルダ内の1つ以上のファイルが 自動的にダウンロードされることがあります。

5.1.7 オンラインの SharePoint ネットフォルダ内にファイルまたはフォルダを作成できない

オンラインの SharePoint ネットフォルダ内にファイルまたはフォルダを作成しようとすると、ファ イルまたはフォルダを作成できません。

解決策:ネットフォルダ内で少なくとも1つのファイルをオフラインにしてから、ファイルまたは フォルダを作成します。

5.2 Macintosh の問題

次の問題は、Macintosh プラットフォームに当てはまります。

- ◆ 5ページのセクション 5.2.1 「Filr アプリケーションファイルを Mac のデフォルトディレクトリ (/ Applications) から移動するとエラーになる」
- ◆ 5ページのセクション 5.2.2「Mac コンピュータでオーバーレイアイコンおよびコンテキストメ ニューが表示されないことがある」
- ◆ 5ページのセクション 5.2.3「Mac コンピュータでのファイルのリストに時間がかかることがある」
- ◆ 5ページのセクション 5.2.4 「Mac コンピュータの [よく使う項目] に複数の Filr アイコンが表示 される」
- ◆ 5 ページのセクション 5.2.5「Mac コンピュータの Filr の場所にフォトライブラリを保存できな い」

- 6ページのセクション 5.2.6「Mac OS X 10.11 コンピュータでオンラインファイルを圧縮できない」
- 6ページのセクション 5.2.7「アプリケーションファイルを含むフォルダを Mac コンピュータで 参照すると、アプリケーションファイルがダウンロードされる」

5.2.1 Filr アプリケーションファイルを Mac のデフォルトディレクトリ (/Applications) から移動するとエラーになる

Filr アプリケーションファイル (Filr.app) は、デフォルトのインストール場所である /Applications から 移動すると、正しく機能しません。

5.2.2 Mac コンピュータでオーバーレイアイコンおよびコンテキストメニューが表示さ れないことがある

次のような場合に、オーバーレイアイコンおよびコンテキストメニューが表示されないことがあり ます。

- ◆ Filr Desktop クライアントをアップグレードした後。
- ◆ ユーザアカウント情報または Filr のストレージ場所を編集する場合。
- ◆ Mac 10.11 コンピュータで Filr のマウントまたはアンマウントを行う場合。

注: Mac コンピュータで Filr のマウントまたはアンマウントは行わないことをお勧めします。

解決策:Filr Desktop クライアントを再起動します。オーバーレイアイコンがまだ表示されない場合、次のいずれかを実行します。

- ◆ [システム環境設定] を開き、[Novell Filr] > [Finder] オプションの選択を解除して、もう一 度選択します。その後、Finder を再起動します。
- コンピュータを再起動します。

5.2.3 Mac コンピュータでのファイルのリストに時間がかかることがある

Mac コンピュータの Filr 領域内のフォルダを初めてナビゲートする際、フォルダ内のファイルのリストに時間がかかることがあります。

解決策:別の Filr フォルダをクリックしてから、このフォルダをもう一度クリックします。

5.2.4 Mac コンピュータの [よく使う項目] に複数の Filr アイコンが表示される

Mac コンピュータに Filr 2.0 をインストールすると、[よく使う項目] に複数の Filr アイコンが表示 されます。

解決策:機能はすべて正常に実行されています。コンピュータからログアウトし、ログインし直します。

5.2.5 Mac コンピュータの Filr の場所にフォトライブラリを保存できない

Mac コンピュータで、フォトライブラリの作成に写真アプリケーションを使用すると、Filr の場所 にライブラリを保存できません。

5.2.6 Mac OS X 10.11 コンピュータでオンラインファイルを圧縮できない

Mac OS X 10.11 コンピュータでオンラインファイルを圧縮しようとすると、ファイルを圧縮できません。

解決策:ファイルをオフラインにしてから、ファイルを圧縮します。

5.2.7 アプリケーションファイルを含むフォルダを Mac コンピュータで参照すると、ア プリケーションファイルがダウンロードされる

.app ファイルを含むフォルダを Mac コンピュータで参照すると、フォルダ内のすべての .app ファ イルが自動的にダウンロードされます。

5.3 Windows の問題

次の問題は、Windows プラットフォームに当てはまります。

- ◆ 6ページのセクション 5.3.1 「Windows でフルパスが 215 文字を超えるとファイルやフォルダが 同期しない」
- 6ページのセクション 5.3.2「Windows 10 コンピュータにシステムアラート通知が表示されない」
- ・ 7ページのセクション 5.3.3「大きいサイズのファイルを移動すると正しくないエラーが表示される」
- 7ページのセクション 5.3.4「オンラインの Windows ファイルまたはフォルダを Filr 領域から Filr 以外の領域に移動すると、ファイルまたはフォルダがコピーされる」
- ◆ 7ページのセクション 5.3.5 「Windows 8.1 でストアアプリを使用してファイルを起動できない」
- 7ページのセクション 5.3.6「Microsoft Office 365 ファイルおよび Microsoft Office 2016 ファイル を編集できない」
- 7ページのセクション 5.3.7「オフラインのファイルの属性をデフォルトの設定にリセットできない」
- 7ページのセクション 5.3.8「[名前を付けて保存]オプションを使用して Windows コンピュータの PDF ファイルを上書きすると元のファイルが削除される」
- ◆ 8ページのセクション 5.3.9「ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って 保留中と表示される」

5.3.1 Windows でフルパスが 215 文字を超えるとファイルやフォルダが同期しない

Windows ファイルシステムでファイルまたはフォルダのフルパスが 215 文字を超える場合、その ファイルまたはフォルダは Filr Desktop アプリケーションと同期しません。

フルパスには、C:\Users\username\Filr\My Files\Meeting Notes などのように、パスのすべての文字が含まれます。

5.3.2 Windows 10 コンピュータにシステムアラート通知が表示されない

Windows 10 コンピュータで、システムアラート通知が表示されません。しかし、アラートメッ セージは [システムアラート] タブに表示されます。

解決策:コンピュータの再起動.

5.3.3 大きいサイズのファイルを移動すると正しくないエラーが表示される

ある Filr 領域から別の Filr 領域に、1GB よりも大きいサイズの Windows ファイルを移動すると、 「アクセスが拒否されました」というエラーが誤って表示されます。メッセージを無視し、[キャンセ ル] をクリックしてメッセージを閉じます。

5.3.4 オンラインの Windows ファイルまたはフォルダを Filr 領域から Filr 以外の領域に 移動すると、ファイルまたはフォルダがコピーされる

オンラインの Windows ファイルまたはフォルダを Filr データ領域から Filr 以外のデータ領域に移動 すると、ファイルまたはフォルダが移動元の領域から移動先の領域にコピーされます。

5.3.5 Windows 8.1 でストアアプリを使用してファイルを起動できない

Windows 8.1 コンピュータでファイルをダブルクリックして、デフォルトアプリケーションで起動 しようとすると、ファイルを起動できません。たとえば、オンラインの音楽ファイルまたは動画 ファイルをダブルクリックして、Xbox プレーヤーで再生しようとすると、ファイルを再生できま せん。

解決策:よく使われるアプリケーションを使用して、ファイルを起動します。たとえば、Windows Media Player などのよく使われるメディアプレーヤーを使用して、音楽ファイルまたは動画ファイ ルを再生します。

5.3.6 Microsoft Office 365 ファイルおよび Microsoft Office 2016 ファイルを編集できない

Microsoft Office 365 ファイルおよび Microsoft Office 2016 ファイルを Filr 領域で編集する場合、次のような問題が発生する可能性があります。

- XLS ファイルおよび PPTX ファイルを保存しようとすると、*-filename.pptx* および *-filename.xls* などの一時ファイルが作成されることがあります。
- Windows 10 コンピュータで編集済みのファイルを保存しようとすると、ファイルが削除されます。

5.3.7 オフラインのファイルの属性をデフォルトの設定にリセットできない

オフラインのファイルの属性を変更すると、属性が設定されます。しかし、ファイルの[プロパ ティ]ダイアログには変更が反映されません。そのため、属性をデフォルトの属性にリセットでき ません。たとえば、ファイルの属性を[*読み込み専用*]に設定しても、ファイルの[プロパティ] ダイアログでは[*読み込み専用*]オプションが選択されません。そのため、このファイルの属性を リセットできません。

5.3.8 [名前を付けて保存] オプションを使用して Windows コンピュータの PDF ファイ ルを上書きすると元のファイルが削除される

Windows コンピュータでは、元のファイルが削除されるため、[*名前を付けて保存*] オプションを 使用して PDF ファイルを上書きできません。

解決策: [名前を付けて保存] オプションを使用して、ファイルに新しい名前を付けて保存します。

5.3.9 ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って保留中と表示される

ファイルまたはフォルダを Windows 用の Filr Desktop アプリケーションの [自分が共有相手] 領域 のルートに移動またはコピーすると、オーバーレイステータスアイコンにそのファイルまたはフォ ルダが誤って同期保留中であると表示されます。[自分が共有相手] 領域のルートへのファイルまた はフォルダの移動またはコピーはサポートされていないため、ファイルまたはフォルダを同期でき ません。同期するフォルダの詳細については『同期するフォルダ』を参照してください。

保留ステータスを解消するには、保留中のファイルまたはフォルダを[自分が共有相手]領域の ルートから削除します。

6 保証と著作権

保証と著作権、商標、免責事項、保証、輸出およびその他の使用制限、米国政府の規制による権利、 特許ポリシー、および FIPS コンプライアンスの詳細については、https://www.novell.com/company/ legal/ を参照してください。

Copyright ©2016 Novell, Inc. All Rights Reserved.